

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 7 日 (2021.1.7)

【公表番号】特表 2019-536790 (P2019-536790A)

【公表日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【年通号数】公開・登録公報 2019-051

【出願番号】特願 2019-529182 (P2019-529182)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/506

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 35/04

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 18 日 (2020.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

がんを有する対象を治療するために使用される組成物であって、組成物は治療有効量の N - [3 - [(6 , 7 - ジメトキシ - 4 - キナゾリニル) オキシ] フェニル] - N ' - [5 - (2 , 2 , 2 - トリフルオロ - 1 , 1 - ジメチルエチル) - 3 - イソオキサゾリル] - 尿素、およびその薬学的に許容される塩から選択される化合物を含み、前記化合物の投与の前に、前記対象が R E T において少なくとも 1 つの遺伝子変化を有することが既知であり、R E T における少なくとも 1 つの遺伝子変化が、N C O A 4 - R E T 融合、K I F 5 B - R E T 融合、C C D C 6 - R E T 融合、E M L 4 - R E T 融合、P A R D 3 - R E T 融合、および C L I P 1 - R E T 融合から選択される遺伝子融合である、組成物。

【請求項 2】

前記遺伝子融合が C C D C 6 - R E T 融合である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記遺伝子融合が E M L 4 - R E T 融合である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記遺伝子融合が P A R D 3 - R E T 融合である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記 N - [3 - [(6 , 7 - ジメトキシ - 4 - キナゾリニル) オキシ] フェニル] - N ' - [5 - (2 , 2 , 2 - トリフルオロ - 1 , 1 - ジメチルエチル) - 3 - イソオキサゾリル] - 尿素、またはその薬学的に許容される塩が、1 日あたり約 1 0 0 m g ~ 約 1 0 0 0 m g の量で前記対象に投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記対象への N - [3 - [(6 , 7 - ジメトキシ - 4 - キナゾリニル) オキシ] フェニル] - N ' - [5 - (2 , 2 , 2 - トリフルオロ - 1 , 1 - ジメチルエチル) - 3 - イソ

オキサゾリル] - 尿素、またはその薬学的に許容される塩の投与前に、前記対象が R E T 阻害剤未投与である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記対象への N - [3 - [(6 , 7 - ジメトキシ - 4 - キナゾリニル) オキシ] フェニル] - N ' - [5 - (2 , 2 , 2 - トリフルオロ - 1 , 1 - ジメチルエチル) - 3 - イソオキサゾリル] - 尿素、またはその薬学的に許容される塩の投与前に、前記対象が R E T 阻害剤未投与である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記対象における前記がんが結腸直腸がん、肺がん、非小細胞肺がん、甲状腺がん、および甲状腺髄様がんから選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記対象における前記がんが結腸直腸がんである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記結腸直腸がんが転移性結腸直腸がんである、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記対象における前記がんが肺がんである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記対象における前記がんが非小細胞肺がんである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記対象における前記がんが甲状腺がんである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記対象における前記がんが甲状腺髄様がんである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記対象における前記がんが固形腫瘍または液性腫瘍である、請求項 1 に記載の組成物。

。

【請求項 16】

前記対象における前記がんが固形腫瘍である、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記対象における前記がんが液性腫瘍である、請求項 15 に記載の組成物。